



通常展示
開催予告

羽生の文学と歴史

[会 場] 羽生市立郷土資料館展示室
[期 間] 3月9日(土)～5月6日(月) 入場無料
[休館日] 火曜日(4月30日は開館)、第4木曜日

通常展示では、羽生が舞台となった明治期の小説『田舎教師』に関連する資料と羽生市内で発見された旧石器時代から中世までの幅広い時代の考古資料を紹介いたします。ぜひご来館ください。

詳しくは、広報はにゅう2月号をご覧ください。



小林秀三の日記
(複製品)



発戸遺跡の土面
(複製品)

施設見学

1月11日(金)に南小学校の3年生58人が来館し、昔の道具の学習、民俗収蔵庫の見学をしました。

昔の道具の学習では木製冷蔵庫、あんどん行灯、火のし、カマドなど昔の道具を観察し、道具の変遷や使い方を学びました。



社寺調査

平成30年11月22日(木)、29日(木)に富徳寺(南羽生)の調査を市民学芸員の協力を得て実施しました。寒空の下、境内にある石造物などの調査を行いました。

